※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3037

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	２	３年次	DUALSCOPE English Expression　Ⅰ（数研出版）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰで学んだ内容をもとに、より多くの英語表現の知識を広げるための授業である。そのため、自分が発信したい情報を簡潔に整理し、表現する言語活動を多く行う。
・会話に頻繁に用いられるフレーズを学習する。
・音読の際、相手に意味が正確に伝わるような発音を心がけるよう練習する。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【３年次】履修科目：「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・自分のことや身の回りのことを、メモを参考にしながら簡単に説明や紹介をすることができる。 ・事前に準備した上で、日常的な事柄について正しい表現を用いて質問したり応答したりすることができる。	スピーキングテスト 授業内での活動	・自分のことや身の回りのことなどの紹介文を書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想、要点などを簡単な語や基礎的な表現を用いて書くことができる。	定期考査	・日常的な事柄について、決まった表現でゆっくりと話されれば内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと発話される、会話文の内容を理解することができる。	スピーキングテスト 授業内での活動	・基礎的な語や表現を使って書かれた紹介文や物語を読み、挿絵や写真を参考にしながら内容を理解することができる。 ・日記文や待ち合わせなどの日常的な内容が書かれたものを読み、内容を理解することができる。	定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson　1－2 （前期中間考査まで）	・様々な文型が用いられた英文を読む。 ・様々な文型を用いて身の回りのことを紹介する。 ・時制の違いを理解する。 ・様々な時制の英語を用いて予定を計画する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・簡単な単語や表現を使って自分のことや身の回りのこと表現しようとする。	・教科書の説明を参考にして、自分のことや身の回りのことについて話したり聞いたりする。	・メモや教科書を用いて工夫しながら相手に自分の意見や考えを伝えようとする。	・授業での活動
		「外国語表現の能力」			
		・正しい文型や時制を用いて、自分や身の回りのことについて書いたり話したりすることができる。	・テキストおよびワークシートを利用し身の回りのことを簡単な英語で表現する。	・正しい文型や時制を用いて自分のことや身近な物事を英語で表現することができる。	・ワークシートや授業での活動
		「外国語理解の能力」			
		・様々な文型が用いられた文章や時制の違いを正しく理解することができる。	・テキストの設問やプリントを利用し、簡単な表現が使われている英語を理解する。	・様々な文型や様々な時制を使った文章を読んだり聞いたりして、正しく理解することができる。	・定期考査の筆記テストおよびリスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・文型の働き、時制の働きを理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・文型や時制を正しく使い分けることができる。	・ワークシートおよび定期考査
Lesson　3－5 （前期期末考査まで）	・助動詞が使われた英文を理解する。 ・助動詞を使って部活動の勧誘などをする。 ・受動態を理解する。 ・過去の発明や発見が生活にどのような影響を与えたかについて読む。 ・受動態を用いて自分の感情を表現する。 ・不定詞を理解する。 ・未来の生活について、不定詞が用いられている英語を読む。 ・不定詞を使って願望や目的を述べる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとに必要な英語表現をワークシートにメモをし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した英語表現を用いて自分の意見や身の回りのことを表現する。	・教科書の題材について、これまでに学習した英語表現を用いて自分の意見や考えをワークシートに書いたり、発表したりする。	・様々なことを表現するための英語表現を活用して英文を作ったり話したりすることができる。	・ワークシートや授業中の取り組み
		「外国語理解の能力」			
		・新しく学習した文法が用いられた英文を読んだり聞いたりして理解する。	・テキストの設問やプリントを利用し、本文の内容について答える。	・新しく学習した文法が用いられた英文を読んだり聞いたりして理解することができる。	・定期考査において、新しく習った文法を用いた英文を正しく理解することができるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・学習した文法や表現の働きや使用場面を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認し、設問に答える。	・学習した文法の用法や働きを正しく理解することができる。	・ワークシートや定期考査

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson ６－８ (後期中間考査まで)	・動名詞を理解する。 ・動名詞を使って感謝を述べたり、謝罪したりする表現を学ぶ。 ・分詞の用法を理解する。 ・分詞が使われた英文を読む。 ・分詞を使って身の回りの物事を説明する。 ・比較表現を理解する。 ・比較表現を使って身の回りのことを表現する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、日本のことや身の回りの生活のことについて会話をする。	・取り上げていることについて、ワークシートにメモをし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、自分の意見や考えを相手に伝えようとする。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現や文法を用いて、自分の意見や考えを英語で書いたり話したりする。	・学習した文法を用いて、取り上げているテーマについて自分の意見や考えを英語で表現する。	・学習した文法を用いて自分の意見や考えを英語で表現しようとする。	・ワークシートの取組状況の判断材料とし、定期考査の筆記テストで表現できるかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・不定詞、分詞、比較表現を用いた英文を読んだり、聞いたりして内容を理解する。	・テキストの設問やリスニング教材を利用し、本文の内容について答える。	・学習した文法が用いられた英文を読んだり、聞いたりして内容を理解することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞、分詞、比較表現の用法や使用場面を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・学習した文法の働きや使い方を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson ９－10 (後期期末考査まで)	・関係詞を理解する。 ・関係詞が使われている文章を読み、自分の意見を述べる。 ・関係詞を使い、自分の周りのことを表現する。 ・仮定法の用法を理解する。 ・仮定法を使い、物事を仮定したり、自分の願望を述べたりする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コミュケーション活動において、学習したことを用いてグループで発表する。	・取り上げているテーマについてメモをし、それを参考にしながらグループで意見や考えをまとめ、発表する。	・学習したことを用いて発表において、聞いている人にわかりやすく伝えようと工夫する。	・グループでの言語活動を観察し、その取り組みについて判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・関係詞や仮定法を用いて、調べたことや自分のことを表現する。	・世界遺産や環境について調べ、英語で発表する。	・関係詞や仮定法を正しく用いて、相手に伝わるように自分の考えなどを表現することができる。	・発表やコミュニケーション活動に向けての取り組みや、発表の内容を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・クラスメイトの発表やテーマについての英語を聞いたり読んだりして、内容を理解する。	・テキストの設問やワークシートを利用し、内容について答える。	・テーマについて書かれた英語やクラスメイトの発表の内容を理解することができる。	・ワークシートおよび定期考査の筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係詞や仮定法の用法や使用場面を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係詞や仮定法の使い方を理解することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。